

市役所の責任弱める「行革」ストップ

くらしと福祉、子育てを予算の主役に

日本
共産党

こども医療費助成を高校卒業まで 入院時食事代負担なしに戻せ!

昨年4月からの中学校卒業までの拡大に続き高校卒業まで取り組んでいます。年間3300万円で実現できます。また、入院時の食事代が非課税世帯を除き1食360円かかることになりました。さらに今後、下図のように負担が増加します。入院時の食事代に自己負担を導入したのは府内33自治体のなかで5市だけです。

10日間入院した場合の食事代の自己負担額

	2016年3月まで	2016年4月～	2018年4月～
摂津市	0	10,800円 (360円/食)	13,800円 (460円/食)
吹田市・茨木市・ 豊中市・池田市など	0	0	0

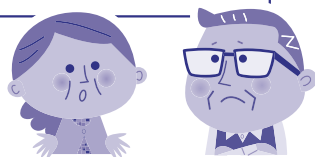
住民票取るのに5日もかかる?!

市民に不便な「取次サービス」でなく、市民サービスコーナー残せ!

住民票等を取り扱う全市5ヶ所の市民サービスコーナーが3月末で廃止となります。市は、マイナンバーカードの使用によって、コンビニで住民票等が取れるようになったためと言いますが、マイナンバーカードの普及率はわずか10%、住民票等でのコンビニ利用件数は、市全体の1%にすぎません。30%の利用率がある市民サービスコーナーの廃止理由にはなりません。市は、共産党の追及や市民の声に押され、市民サービスコーナー廃止の代わりに「取次サービス」を行うことになりましたが、とても不便な内容です。市民サービスコーナーの継続を求めましょう。



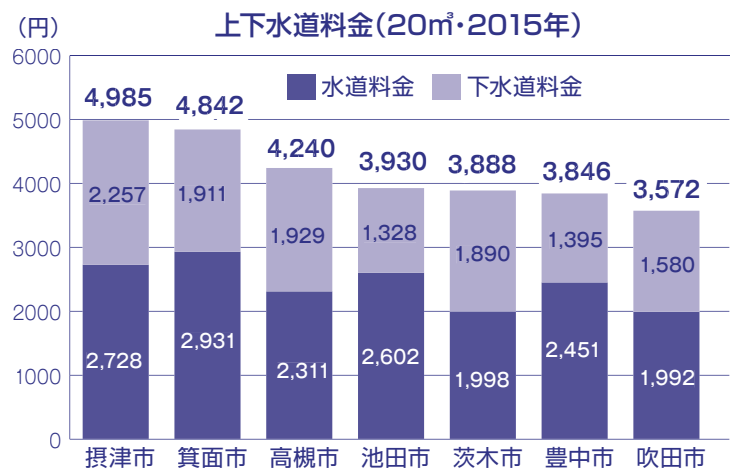
	市民サービスコーナー	取次サービス
申請から受け取りまで	市役所とオンラインで同時	申請後2～5日
来所回数	1回	申請と受け取りで2回
取扱時間	平日 9時～17時15分 土曜日 9時～12時	平日9時～12時



北摂一高い 上下水道料金の引下げを

市の貯金(基金)146億円、水道会計は14年間黒字

近隣自治体から転居された方が、まず驚かれるのが2ヶ月毎に支払う上下水道料金です。現在、摂津市が北摂で一番高く(下図)、最も低い吹田市の1.36倍にもなっています。この間、何回となく引下げを求めてきましたが、水道会計そのものはこの14年間黒字であり、一般会計での市の貯金(主要基金)は史上最高の146億円に達しています。財政面でもやる気になれば引下げできます。



統廃合で学校減少

大型マンション開発による児童増で 学校は大丈夫? 南千里丘・千里丘新町

摂津小学校区

南千里丘マンション開発で、すでに保育所が不足し待機児童がいっぱいです。摂津小学校でも児童数が急増し、2年後には普通教室が不足するとして、運動場にあらたに3階建て18教室の校舎を増築することになりました。児童数は5年後には1,000名を超し、施設面のみならず大規模校の弊害についても検討し早急に対策をとるべきです。



千里丘小学校区

千里丘新町ですすむマンション開発でも人口増が予想されます。受け入れ校となる千里丘小学校は狭くあらたな校舎建築の余地はありません。早期の対策を求めました。



給食調理・校務員業務・学童保育に民間委託拡大

教育現場の切り売りやめよ!

●給食

千里丘小学校の給食調理を2年契約で民間会社に委託する予定です。鳥飼西、鳥飼北、味舌、摂津小につづき市内5校目。

●学校校務員

第2中学校、鳥飼西小学校、摂津小学校の校務員業務が民間に委託されます。校務員業務でははじめてです。

●学童保育

市教委は、保育時間の延長など充実を口実に経費削減のため、放課後の子どもの生活の場である学童保育を、新年度から随時民間に委託していく方針を固めています。しかし、新年度の入室申請案内には民間委託について明記されていません。

2小学校の給食調理会社で 賃金未払いが発覚!

調理現場のモラル低下が
食の安全をおびやかす
——民間委託やめよ!

委託をうけた給食会社が利益をあげるためには人件費を下げるしかありません。経営状況が悪化すればたちまち賃下げや不払いにつながり調理現場のモラル低下を招きかねません。税金である委託料の流用という点でも大問題です。

介護保険

「要支援」認定者に、安上がりのサービス 押し付けやめさせ、現行サービス継続実現!

来年度から介護保険要支援1・2のホームヘルプサービスとデイサービスが、国の介護保険給付からはずされ、市町村まかせの「総合事業」に移行します。今まで通りのサービスが受けられるのか、不安の声が上がっています。摂津市は、安上がりの無資格サービスを導入する計画ですが、「要支援」は専門的サービスが必要と認定された方です。日本共産党は、現行通りのヘルパーによるサービスを提供すべきと主張し、財源が足りなければ3億円積み上がった介護保険の基金を使うよう求めてきました。市は、来年度に限っては、希望する要支援の方はすべて、現行相当のホームヘルプサービス・デイサービスを選べると方針転換しました。運動の成果です。来年度だけではなく、現行通りのサービスをずっと使えるよう、さらに運動を広げましょう。